

# ご当地 自慢

南木曾町の滝編

49

南木曾支署

「南木曾支署」南木曾町は、長野県の南

西部・木曾谷の南端に位置します。面積の九割は森林で占められ、そのうち約七〇割は国有林です。町は古くから木材生産・加工業を基幹産業としてきました。近年は、国選定重要伝統的建造物群保存地区の妻籠宿や国の近代化遺産に指定された桃介橋をはじめとする恵まれた文化遺産と新たに開発された温泉の活用による観光産業が町の主要産業となっています。

今回は、南木曾町にある自慢の滝をご紹介します。

## 柿其溪谷

柿其溪谷は数ある木曾路の溪谷の中でも特に美しいと言われ、吊橋より上流八キロメートルにわたって深い谷を埋めた巨大な花崗岩が美しい滝や瀬や淵を織りなす景勝地です。春にはツツジ、シヤクナゲ、秋には紅葉が旅人の目を惹きまします。一般には十二兼駅から自然歩道を通って、牛ヶ滝まで四・五キロメートル、さらに奥へは林道を歩いて行きます。特に、恋路のつり

橋から牛ヶ滝までの三〇〇メートルの遊歩道がお勧めです。花崗岩をくりぬいて柿其川本流が落下する牛ヶ滝の眺めは壮観です。牛ヶ滝からさらに林道を徒歩四十分のところに、展望台からの眺めが爽快な霧ヶ滝があります。柿其溪谷に行く途中には、桃介橋・読書発電所とともに国の重要文化財に指定されている柿其水路橋があります。現存する戦前の水路橋の中では最大級です。

### ◆所在地

長野県木曾郡南木曾町読書本谷

### ◆アクセス方法

公共交通機関



牛ヶ滝



霧ヶ滝

・JR中央本線十二兼駅下車  
約徒歩一時間  
家用車

・中央自動車道中津川IC  
国道十九号約四十五分

### ◆お問い合わせ

南木曾町観光協会

Tel.〇二六四一五七二二〇〇一

## 田立の滝

うるう滝、らせん滝、洗心滝、霧ヶ滝、天河滝、不動滝、そうめん滝等、大滝川の峡谷にかかる無数の瀑布を総称して「田立の滝」と呼んでいます。昭和四十九年に長野県の名勝に指定されてお



天河滝

り、また、日本の滝百選にも認定されています。壮大な滝の流れは周りの緑ともかね合い、神秘的で感動的です。特に主瀑である天河滝の高さ四〇メートルの花崗岩壁のてっぺんから大滝川本流が崩れるように落ちる様はまさに圧巻で、かつて里人たちがこの天河滝を神聖視し、雨乞い神事を奉るとき以外は登らなかつたというのにも頷けます。散策や森林浴を楽しめます。

### ◆所在地

長野県木曾郡南木曾町田立

### ◆アクセス方法

公共交通機関

・JR中央本線田立駅下車  
約徒歩一時間三十分

家用車

・中央自動車道中津川IC  
国道十九号約四十分

### ◆お問い合わせ

南木曾町観光協会

Tel.〇二六四一五七二二〇〇一



不動滝